

# オウム対策住民協議会ニュース

〈発行〉  
足立入谷地域オウム真理教  
(アレフ)対策住民協議会  
東京都足立区舎人1-3-26  
電話 080-2378-3537

前回の署名活動平成23年9月24日、  
西新井駅西口前



前回、平成23年には大勢の方から「観察処分更新への署名を頂き、監

「観察処分の更新時期が平成27年1月末に迫っている。「観察処分」が更新されない、オウム真理教(アレフ・ひかりの輪)の両団体は、国(公安調査庁)の立ち入り検査、また、人数・資金の報告義務から外れ、野放し状態になる。また、地下鉄サリン事件を起した当時の危険集団へと姿貌が危惧され不安でならない。

更新を求め署名活動を6月から開始した。3年ごとに見直される「観察処分の更新時期が平成27年1月末に迫っている。「観察処分」が更新されない、オウム真理教(アレフ・ひかりの輪)の両団体は、国(公安調査庁)の立ち入り検査、また、人数・資金の報告義務から外れ、野放し状態になる。また、地下鉄サリン事件を起した当時の危険集団へと姿貌が危惧され不安でならない。

## 団体規制法 観察処分 更新に向けて

# 署名活動にご協力を

## 駅頭・街頭でも活発に展開!

オウム真理教(アレフ・ひかりの輪)に対する「無差別大量殺人を行った団体の規制に関する法律」の存続・強化と「観察処分」の更新を求め署名活動を6月から開始した。今回は、前回よりも多く開する予定。みなさんのきな力となり、安心・安全の署名が頂けるように、知人・友人等に賛同・協全・平穩に暮らすことが駅頭をはじめ街頭において、力をよろしくお願した。我々の願いです。

## 第10回 抗議デモ 250人が参加

### 2 kmの新しいコース でシュプレヒコール

3月1日、昨日来の雨が止まず、今回は天候不順で開催判断が難しい中、第10回の抗議デモが約250名の参加者を得て挙行された。

### 抗議デモ開催 までの経緯は

この時期の抗議デモ開催には、次の様な経緯がある。

(一) 国会・都議会・区議会とそれぞれにオウム真理教対策議員連盟が立ち上がったことに対する期待の表明

(二) 17年も逃じを続け、出頭をした平田被告の裁判員裁判が開か



大勢の参加者がデモ行進



横断幕を先頭に抗議デモ

れ、世間の関心が高い活動を通じて更に多くの時期に、我々のこの様な人達に関心を持ってもら

い、風化させないこと。このような理由から参加者が増加すればという思いを込めて行った。

### デモ行進には 大勢の参加者

デモ行進は、新たに変更した約2 kmのコースを、竹の塚警察署の協力のもと、近藤やよい足立区長・衆議院議員秘書・都議会議員・区議会議員・烏山住民協議会代表・川口市八幡木自治会・近隣住民・地元住民の方々が、大勢参加して行われた。

### 施設前で抗議 文を読み上げ

アレフ施設では、代表者に抗議文の手渡しを願う、インターホンにて呼びかけるも応答が無い為、やむなく、協議会代表者が抗議文を切実と読み上げ、ポストに投函、改めてシュプレヒコールを繰り返して、会場の旧入谷南小学校庭へと向う。

到着後、近藤区長、齋藤協議会会長が謝辞を述べた。また、各議員先生方の紹介では、今後とも支援・協力の約束を頂き、心強く感じた。今回の抗議デモは、コースの変更にも関わらず、今までの熱気と緊張感を感じた行進となった。

国会・都議会・区議会

議連発足に期待

オウム真理教(アレフ)の進出を阻止し、解散・議員連盟(会長・馬場撤退を求めて反対運動を展開している「足立入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会」(会長・心強)として、たいへん心強くまた頼もしい支援が期待できる区議会議員、都議会議員、国会議員による議員連盟が発足した。今後は、それぞれの議連とも連携・協力を図りながら、活動に取り組んでいきたい。

超党派の国会議員15名による「オウム真理教対策議員連盟」(会長・鴨下一郎衆議院議員)は、昨年の10月23日に発足。規約第2条には、「オウム真理教を規制する『無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律』の抜本的強化見直し又は新法制定を主たる目的とする。議連設立の目的が掲げられている。当日の設立総会に近藤足立区長が出席、観衆処分期限の撤廃や自治体への報告義務など5項目にわたり、法整備を行うよう求めた。

平成22年にアレフが入谷地域に進出以来、平穏な日常生活の維持を阻害する脅威と不安を拭きすべく、私たち地域住民は主体的に様々な抗議行動を行ってきた。この間、取り組みの一つとして、各議連の設立につながっているに違いない。まさに「継続は力なり」。引表現できる様な活躍を期しながらかつ活動していく。オウム真理教の解散・それらの議員連盟の撤退により、地域住民は先生方には、設立で終わりとより、国の安全・安心を確保し、オウム真理教の解散・撤退が早期に実現されることを期している。

5月24日 協議会の総会開催 副会長4名を選出
平成26年5月24日、加賀町会会長、皿沼(土)午後6時より、旧町会会長、地域・隣接接入谷南小学校第1多目 民宅70余名が出席した。開会の挨拶の後、齋藤立入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会会長は関係者ならに、協議会活動へ協力を促す。協議会副会長は関係者ならに、協議会活動へ協力を促す。協議会副会長は関係者ならに、協議会活動へ協力を促す。

区議会オウム真理教対策議員連盟(会長・馬場信明区議会議員)が発足。同日、12月13日には同様の目的達成のため、世田谷区・杉並区・足立区選出の都議会議員17名が、「東京都議会オウム真理教対策議員連盟」(会長・高島なおき都議会議員)を設立した。

私たちが住民協議会の活動目的・目標と、各議員による議連の目的・目標は一致している。先日、3月1日(土)に行った第10回目となる抗議デモには、急遽の取り組みであったにもかかわらず、250名の参加者があった。中でも、各議員の皆さんに参加を呼びかけたところ、国会議員秘書の方の参加をはじめ大勢の区議会議員、都議会議員の賛同を得ることができ、その数は実に全参加者の1割を占めた。

平成22年にアレフが入谷地域に進出以来、平穏な日常生活の維持を阻害する脅威と不安を拭きすべく、私たち地域住民は主体的に様々な抗議行動を行ってきた。この間、取り組みの一つとして、各議連の設立につながっているに違いない。まさに「継続は力なり」。引表現できる様な活躍を期しながらかつ活動していく。オウム真理教の解散・それらの議員連盟の撤退により、地域住民は先生方には、設立で終わりとより、国の安全・安心を確保し、オウム真理教の解散・撤退が早期に実現されることを期している。

4月5日(土)・6日(日)の両日、都立舎人公園で「春の花火と千本桜まつり」のイベントが行われた。昨年は、大荒れの天候により直前で中止となったが、今年は晴れに恵まれ、桜も満開で観覧にぎわい、子供連れ、家族連れ等大勢の人たちで賑わっていた。オウム真理教(アレフ)活動に強力に推進す

協議会活動報告

- <平成25年>
12月7日 定例実行委員会 出席者28名
12月29日 第8号協議会ニュース発行
<平成26年>
1月9日 協議会ニュース発送
1月17日 定例実行委員会 出席者28名
1月27日 衆議院議員鴨下一郎「オウム真理教対策国会議員連盟」会長賀詞交歓会 2名出席
2月12日 都議会議員高島直樹「東京都議会オウム真理教対策議員連盟」会長賀詞交歓会 2名出席
2月21日 定例実行委員会 出席者25名
3月1日 第10回 抗議デモ 参加者250名
3月14日 定例実行委員会 出席者30名
(平成25年12月1日~平成26年3月31日迄)

募金・協賛金

Table with 3 columns: Date, Donor Name, Amount. Includes entries like 25年12月 区境斑 小川 様 ¥10,000, 26年1月 ユタカ運輸倉庫(株) 専務取締役 高橋潤一 様 ¥5,000, etc.

(平成25年12月1日~平成26年3月31日迄)
皆様のご協力有難うございました。

パネル展示などでPR活動展開
千本桜まつり



テントには多くの人が訪れた

対策住民協議会も、2R活動展開の一環として、年ぶり2回目となる大規模で、テント内外のオウム真理教関連事件のパネル展示、PR写真展示、2000の言葉や、パネル写真にも多くの方が足を止め注視する姿が見られた。また、活動資金調達のために、前回同様、玉こんにゃく、コーヒ、磯辺もち、などを販売した。募金箱には多くの皆さんの善意が入っており、お手伝いしていただいた方々の協力のおかげで、感謝の気持ちでいっぱいである。

募金・協賛金のお願い

協議会の活動は、募金・協賛金で運営されております。

安心・安全な町を取り戻すために、是非皆様のご支援・ご協力をお願いします。

足立入谷地域オウム真理教(アレフ)対策住民協議会
東京都足立区舎人1-3-26 電話080-2378-3537